

情報公開WEBサイトのトップページ

情報公開のご案内 | 日本財団 - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 進む 検索 新規タブ 印刷 送信 移動 リンク

アドレス http://nipponzaidan.info/koukai/index.html

情報公開のご案内

日本財団の法人文書を公開いたします

日本財団では、組織の売上の一部である**交付金契約書**などにより使ったかき、**ニュースリリース**、**記者会見**、**新聞**、**雑誌**、**テレビ**、**ホームページ**(1996年8月開設)などを使って積極的に公開しています。支援した事業の成果については、日本国内はもちろんのこと世界中の方々にも活用していただきたいとの考えから、**電子図書館「日本財団図書館」**([公式サイト](#))として、1998年4月からインターネット上で公開しています。これは、社会に対する積極的な情報公開こそが、私たち日本財団の最大の責任と考えるからです。

一方、社会的な動きとして、2001年4月から**行政機関情報公開法**が施行されました。この法律により、国民には行政文書の開示を請求する権利があること、また政府は国民に対して説明責任を果たすことが明らかになりました。独立行政法人等に対しては、2002年10月から**独立行政法人等情報公開法**が施行されています。この法律は、法人文書を開示請求する権利と開示する義務を明確にしているだけでなく、開示請求の有無にかかわらず、独立行政法人等が積極的に情報を公開するよう定められています。

日本財団は、独立行政法人等情報公開法第2条の別表第一に掲げられ、この法律の対象法人となりました。そこで、日本財団では今までの姿勢を変えずに、さらに積極的に情報公開をするために、情報公開のご案内ページをとりまとめました。この情報公開のサイトは、開示請求と、情報提供のパートで構成されています。関係者一同、皆様のお役に立つことを願っております。

注1この電子図書館で公開している文書量はA4換算約46万ページ相当、電子図書館への訪問者数は平均して毎月25万人、読まれている報告書等は毎月200万ページを超えています(2004年9月現在)。

開示請求について

情報開示の請求方法を説明します

開示請求の手続き 開示請求手続きの流れを説明します	文書管理の定め 文書の管理など取り扱いに関するルールです	情報開示の基準 情報開示・不開示の判断基準のルールです	文書ファイルの検索 日本財団の文書ファイルを検索することができます
-------------------------------------	--	---------------------------------------	---

情報提供について

日本財団は積極的に情報を公開します

ページが表示されました

インターネット

スタート 事業検 [maintai... Canpan ... マイペー... 日本財... 情報公... Canpan ... 文書1 ... 20:47

「日本財団図書館」のトップページ

助成事業の成果物が電子化(A4・90万ページ相当)され、全文検索することができる。また、設立後の全ての事業実績が公開されている。

日本財団 図書館 - Microsoft Internet Explorer
http://nipponzaidan.info/

日本財団 図書館
The Nippon Foundation Library

事業一覧 団体一覧 福祉車両一覧 支援事業実績 日本財団の事業 FAQ

「日本財団 図書館」とは
日本財団が過去に資金援助または実施した事業の成果を、より多くの方々に活用していただくためのサイトです。

フリーワード検索
カテゴリを指定してください

検索

インターネット申請機能がリニューアルしました。
詳細はこちらからどうぞ

殿堂入り成果物
最もアクセスが多く、殿堂入りした成果物です。

アクセスランキング
アクセス数(10月分)
1位 平成15年度 通信講習用 船舶電気装置技術講座(電気機器編、初級)
2位 私はこう考える【教育問題について】
3位 私はこう考える【自衛隊について】
4位 私はこう考える【中国について】
5位 【夏休み！海と船の工作ひろば】ペーパークラフト(二式大型飛行艇)

100位まではこちら

アンケートランキング
アンケートポイント(累計)
1位 私はこう考える【北朝鮮について】
2位 【官達式に関する調査】結果報告書

日本財団からのおすすめ

- 海洋白書 2004 創刊号 日本の動き 世界の動き [注目](#)
日本は海に囲まれている。海洋国でありながら海洋に関する関心は総じて低いと言わざるをえない。海洋汚染、水産資源の減少、枯渇、内湾の環境悪化、砂浜の消滅、生態系への悪影響など様々な問題に対するわが国の対応は鈍い。この貴重な資料をもとにもっと意欲的に海への関心と理解を高めて欲しい。
- 「沖ノ島島における経済活動を促進させる調査団」報告書 - 詳細版 -
日本最南端の島「沖ノ島島」の存在が危ぶまれている。地球温暖化(こともない海面上昇による水没の恐れ、島周辺海域における海難事故等・・・この大切な日本の1部を失わないため、島の存続と有効活用方法を提案し、検討している報告書です。是非、ご覧下さい。
- 全施設50周年記念誌
- 競艇と日本財団 - 公営競技は社会悪か -
- 私はこう考える
大きな社会問題について、マスコミ各社の既発表記事や有識者の論文などの原文を掲載して

日本財団 図書館
The Nippon Foundation Library

事業一覧 団体一覧 福祉車両一覧 支援事業実績 日本財団の事業 FAQ

Top > 支援事業実績

支援事業実績

支援事業実績一覧
年度: すべて | グラフ: 事業実施地-国別 | 選択

地域	件数	助成金額(円)
インド	72	¥13,401,490,231
インドネシア	54	¥11,380,604,610
ベトナム	66	¥6,460,073,058
カンボジア	48	¥7,525,644,608
シンガポール	13	¥247,940,701
スリランカ	27	¥881,490,348
タイ	68	¥6,343,317,753
韓国	20	¥1,748,288,757
中国	91	¥6,066,488,171
ネパール	24	¥1,153,533,000